

境内案内図



- ① 拝殿
- ② 社務所
- ③ 庚申塔・道祖神
- ④ 天満宮
- ⑤ 古峯神社
- ⑥ 絵馬かけ
- ⑦ 子安観音・お地蔵様
- ⑧ 大師堂
- ⑨ 大師結願供養塔
- ⑩ 手水舎
- ⑪ 百五十年記念碑
- ⑫ 初富稲荷神社移転新築記念碑
- ⑬ 御大典記念碑
- ⑭ 初富開拓百ヶ年記念碑

ご由緒

総本社	伏見稲荷大社
ご祭神	宇迦之御魂大神
	佐田彦大神
	大宮能売大神
	田中大神
ご利益	四之大神
	五穀豊穰・商売繁盛・家内安全・交通安全・学業成就・縁結び 他
創建	明治2年10月創建
再建	昭和41年10月25日 創建百年祭記念として再建
移転 新改築	平成13年9月20日 再開発事業により移転新改築



初富稲荷神社拝殿

初富稲荷神社のご案内

初富稲荷神社は、明治二年初富地区開拓と共に、当地区の御守護と繁栄を願い、京都伏見稲荷大社より御分神五柱を勧請申し上げ、以来、旧初富の地名の鎮守様として御鎮座しています。

「初富」という地名は、当時の下総牧開墾局知事 北島秀朝が、開墾地第一号の「初」の字と、豊かな実りになるようにとの願いを込めた「富」の字を組み合わせ命名したものです。

初富稲荷神社は地域住民有志のボランティアにより管理・運営を行っています。いわゆる氏子によって支えられている氏子神社です。春と秋の例大祭は、年番と呼ばれる自治会の皆様のご協力を得て執り行われています。

この伝統を未来永劫護り通して戴きたいものです。

初富(初めに富がやってくる)という縁起の良い名前にあやかり、なにか新しいことを始める際にお詣りする人が多い神社です。

結婚、出産、入学、進学、入社、新築、新しい財布を使い始めるなどの時は、初富稲荷神社へお詣りください。

きっと素晴らしい御利益があることでしょう。